

## 2015 年度 第 2 回 理事会報告

開催日時：2015 年 8 月 1 日（土） 13：30 ～ 16：30

開催場所：株式会社国際文献社 高田馬場会議室（東京都新宿区高田馬場 4-4-19）

### I. 会長挨拶

岩田会長より挨拶があった。

### II. 理事会開会宣言（欠席理事の確認）

総務担当岩崎理事より、岩田正美会長が議長となり、出席理事を確認し、「定款第 43 条」に規定されている要件を充足したので「2015 年度第 2 回理事会」を開催するとの宣言があった。

なお、定款第 47 条に則り、岩田正美会長、市川一宏監事、黒木保博副会長を議事録署名人として選出した。

### III. 審議事項

#### 第 1 号議案 入会審査について

総務担当岩崎理事より回覧資料および配布資料に基づき説明がなされた。審議の結果、申込者 25 名全員の 2015 年度入会が満場一致で承認された。

#### 報告事項 4. 大会運営委員会からの報告

研究担当山縣理事より配布資料に基づき報告がなされた。また、2015 年度秋季大会について、鬼崎理事より別冊資料に基づき、準備の状況等についての報告がなされた。2016 年度秋季大会の日程は、9 月 10 日－11 日を第一候補として最終調整中であることが報告された。2015 年度学会フォーラムは、2016 年 3 月 6 日（日）に大阪人間科学大学で開催予定であることが確認された。

#### 第 2 号議案 学会賞授賞候補について

学会賞審査委員会担当鬼崎理事より今年度の学会賞授賞候補者の提案がなされた。授賞決定までの審査経緯について、配布資料に基づき詳細な説明がなされた。審議の結果、満場一致で承認された。

#### 第 3 号議案 学会賞事業要綱の改定について

総務担当岩崎理事より配布資料に基づき説明がなされた。一般社団法人日本社会福祉学会学会賞事業要綱より、6 授賞式を「授賞式は各年度の学会総会で行う」から「授賞式は各年度の秋季大会で行う」に変更することについて提案がなされ、審議の結果、満場一致で承認された。

#### 第 4 号議案 選挙管理委員の選出

総務担当岩崎理事より説明がなされた。一般社団法人日本社会福祉学会代議員選挙規則第 3 条に基づき、選挙管理委員会を構成する 4 名の正会員、および 1 名の理事の提案がなされ、満場一致で承認された。

#### 第 5 号議案 査読者名簿の地域ブロックへの提供について

機関誌編集担当柴田理事より配布資料に基づき説明がなされた。審議の結果、任期を終了した時点で査読委員の名簿（次期の査読委員継続者を含む）を公開することとし、その公開時期や方法については、機関誌編集

委員会の判断に委ねることになった。

#### 第 6 号議案 新規程『一般社団法人日本社会福祉学会研究倫理指針への違反行為が認定された会員に対する処分に関する規程』について

総務担当岩崎理事より説明がなされた。審議の結果、今回出た意見をもとに修正案を作成し、次回理事会で諮ることとなった。

#### 第 7 号議案 2017 年度秋季大会開催校について

岩田会長より説明がなされた。

#### 第 8 号議案 その他

なし

### IV. 報告事項

#### 1. 会長声明

岩田会長より会長声明を表明することについて配布資料に基づき説明および報告がなされた。

会長声明（案）1. 「日本学術会議幹事会声明「これからの大学のあり方—特に教員養成・人文社会科学系のあり方—に関する議論に寄せて」を支持する」に関しては、福祉系他団体でも同様の声明を出す動きがあり、共同声明の可能性も含めて検討することとなった。会長声明（案）2. 「戦後 70 年目の 8 月 15 日によせて」に関しては、8 月 15 日までに表明することが確認された。日本社会福祉系学会連合の加盟学会に呼びかけ、期日までに賛同を得られた学会との共同声明とすることとなった。

#### 2. 研究倫理委員会からの報告

研究倫理委員会担当小澤理事より報告がなされた。研究倫理指針改訂案について、研究倫理委員会で協議した結果、総則部分を充実させるとともに、特に研究者の倫理についての検討を行うこととし、他学会の指針も参考にしながら作成中であるとの報告がなされた。また、全国大会運営委員会および大会開催校より、自由研究発表時の倫理問題に関する注意事項を、全体統括者へ伝えることとなった。

#### 3. 学会賞審査委員について

岩田会長より、2015 年度第 63 回秋季大会において、学会賞審査委員会の 3 人の委員が任期満了となること報告された。継続可能な委員には重任の依頼をし、新たに指名される委員の選定は、岩田会長と古川学会賞審査委員長に委ね、次期学会賞審査委員を 9 月 18 日の 2015 年度第 3 回理事会にて諮ることが確認された。

#### 5. 機関誌編集委員会からの報告

機関誌編集担当柴田理事より報告がなされた。

機関誌『社会福祉学』のテキストデータの提供について、編集委員会と運営委員会で審議した結果、会員への提供が決定したとの報告がなされた。また、一般社団法人日本社会福祉学会機関誌発注・保存要領に、テキストデータの提供についての項目を追記したことの報告があった。

#### 6. 国際学術交流促進委員会からの報告

国際学術交流促進委員会担当黒木理事より報告がなされた。第 7 回中国社会学会社会福祉研究専門委員会

の年次大会報告について、学会ニュースおよび HP への掲載を広報委員会に依頼し、了承された。また、10月の韓国社会福祉学会秋季学術大会への代表団派遣について提案がなされ、承認された。第 63 回秋季大会へ、韓国から 3 チーム 5 名の自由研究発表者を受け入れること、および留学生ワークショップについて、配布資料に基づき報告がなされた。

#### 7. 広報委員会からの報告

広報担当湯澤理事より報告がなされた。6月30日に学会ニュース 69号が、7月10日に広報委員会だより(通算 24号)が発行されたことが報告された。また、ロゴマーク再募集の文案および今後のスケジュールについて、別冊資料により提案および報告がなされた。高校生向けパンフレットの詳細については次回理事会にて報告されることとなった。

#### 8. 役員選挙のスケジュールおよび第 5 期理事への引継ぎについて

総務担当岩崎理事より報告がなされた。代議員選挙のスケジュールおよび役員選挙スケジュールを確認し、2016年3月の理事会で新旧理事の引継ぎが可能なスケジュールを設定したと報告された。

#### 9. 地方ブロックからの報告

各地域ブロックそれぞれの担当理事より報告がなされた。

北海道地域ブロック：特になし

東北地域ブロック：7月4日に研究大会を青森県立保健大学にて開催したことが報告された。

関東地域ブロック：口頭にて報告がなされた。

中部地域ブロック：2015年度日本社会福祉学会中部部会第2回幹事会開催について報告された。

関西地域ブロック：第12回フォーラム開催日の午前中に2015年度年次大会を開催すると報告があった。

中国四国地域ブロック：7月4日に第47回愛媛大会が開催されたことが報告された。

九州地域ブロック：6月20日、21日に第56回研究大会が開催されたことが報告された。

#### 10. その他（後援依頼など）

<後援依頼申請>

総務担当岩崎理事より報告がなされた。昨年度の実績を基に承認を行い、実績のない後援依頼については運営委員会で協議の結果、承認したことが申し添えられた。

<日本社会福祉系学会連合>

副田副会長より報告がなされた。日本学術会議 社会学委員会 社会福祉学分野の参照基準検討分科会が作成した報告書「大学教育の分野別質保障のための教育課程編成上の参照基準 社会福祉学分野」を印刷し、一般社団法人日本社会福祉士養成校協会および日本社会福祉系学会連合加盟学会へ配布したことが報告された。また、日本社会福祉系学会連合ニュース 2015年7月号が発行され、近日中に HP にアップする予定であることが報告された。10月17日に東洋大学白山キャンパスにて開催される 2015年度公開研究会についての案内チラシを作成し、HP で案内中であることが報告された。

議長は、議事終了を告げ、16時30分に理事会を解散した。

以上